

(3) 7月29日事前研修会②

7月29日(火)の事前研修会②では、まず、6つの委員会ごとに集まり、8月2日(土)の子ども市会本会議で発表する「委員会の意見」を話し合いました。次に、事前課題②で考えてきた「いじめをなくし、命の大切さを考え、みんなが仲良く笑顔で過ごすためにはどういふことに心がけたり、取り組んだりすればよいかについての意見」をもとに、子ども市会の宣言せんげんに入れたらよいと思う意見を選ぶための話し合いを行いました。最後に、本会議で宣言せんげんを発表する代表者をそれぞれの委員会で1人決めました。



① 第1委員会の様子 ①



① 第2委員会の様子 ①



① 第3委員会の様子 ①



① 第4委員会の様子 ①



① 第5委員会の様子 ①



① 第6委員会の様子 ①

6つの委員会が終わった後、子ども議員が全員議場に集まり、子ども議長と子ども副議長を決める選挙を行いました。

選挙は、^{じっさい}実際に名古屋市会で行われている正副議長選挙とできる^{かぎ}限り同じ方法で行いました。

まず、選挙に先立ち、17人の議長立候補者^{りっこうほしゃ}、7人の副議長立候補者^{りっこうほしゃ}が所信表明^{しょしんひょうめい}（立候補した理由^{りっこうほ}、正副議長になった場合の抱負^{ほうふ}を發表すること）を行いました。



① ^{しょしんひょうめい}所信表明の様子

次に、投票の前に、議場の出入り口を閉鎖し、投票箱の点検を行いました。



議場の出入り口の閉鎖



投票箱の点検

投票箱の点検が終わったら、議長候補者、副議長候補者の中から1人を選んで投票を行いました。全ての子ども議員の投票が終わったら、誰が何票獲得したかを数える作業（開票）を行いました。その作業のときには「開票立会人」となった子ども議員が開票作業を見守り、開票が公正に、間違いなく行われているか確認しました。



投票の様子

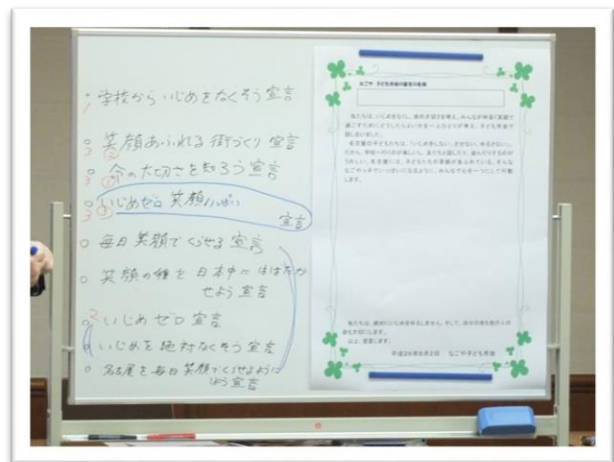




① 開票の様子 開票立会人となった子ども議員が間違いなく行われているか^{まちが}確認しています^{かくにん}①

選挙の結果、子ども議長と子ども副議長が選ばれました。

事前研修会②が終わった後に、事前課題②で子ども議員一人一人が考えてきた意見をもとに各委員会の代表者6人が話し合い、子ども市会の宣言の名前を「いじめゼロ 笑顔いっぱい宣言」と決め、宣言文をまとめ上げました。



①話し合いの様子